



ブティック前の工事現場。
ショーウィンドウのマネキンに負けじと街灯も
着飾っている。



ものすごく生活感のあるショッピングセンター。
古い建物を再利用したそうだ。



ブティックのショーウィンドウ。
さすがにこのファッションは誰にもマネできない。



店の看板。
なんだか無罪を主張しているようだ。



「筆談器」
借りてみたらただのノートとペンだった。



バイクの並びに力士風の牛が。
乗りこなせるか・・・？



玄関灯を看板に。
手描きの努力が涙ぐましい。



工事現場のイラスト。
頭を下げているおじさんよりずっと愛らしい。

Tokyo is funny!

ファニー！

なんだ、これは！？
意図されずに出来上がった場面、
主張する手作りのデザインたち。
その面白さに思わず笑う、見る人を和やかな気分にしてくれる。

都市の魅力はシステムティックな設計だけでは生まれてこない。
ファニーな視点で観てみよう、きっと東京は笑いかけてくれる。



子供のいたずら書きのような楽しげな看板。
何を主張するでもないこの看板は不思議と心が和む。

“東京を感じる”展
CHIBA UNIVERSITY ENVIRONMENT DESIGN LABORATORY